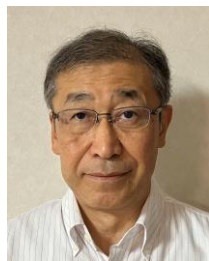


～ICT活用による地域の活性化～



阿部 昭博（あべ あきひろ）

岩手県立大学ソフトウェア情報学部 教授

HP等：<https://www.si.soft.iwate-pu.ac.jp/>

派遣テーマ

-	集落機能の確保	-	居場所づくり	○	ICT活用
-	空き家等活用	-	コミュニティビジネス	-	多文化共生
-	地域内交通	-	人材育成・担い手確保		

派遣形態

○	講演講師	-	ファシリテーター	○	助言・指導
---	------	---	----------	---	-------

略歴

北上市出身。筑波大学大学院経営・政策科学研究科修了。東京大学より博士（学術）の学位取得。松下電器産業（株）（現パナソニック）マルチメディアシステム研究所等を経て、1998年岩手県立大学開学とともにソフトウェア情報学部講師として着任。助教授を経て、2006年より教授。

主な取組

- 岩手県内をフィールドに、地域・観光情報システムの実践的研究に従事。専門は情報システム学、地域情報化、観光情報学、GIS（地理情報システム）。
- 地域情報化のキーマンを繋ぐ産官学民ネットワークづくりの一環で、地域に開かれた研究会を長年主宰するとともに、地域協働研究を通じて岩手県内の市町村や事業者等との連携実績も多数。

委員等

岩手産官学連携組織INS地域と情報システム研究会代表幹事（2000-2019）会長（2020-）
観光情報学会いわて観光情報学研究会代表（2008-）
ITコーディネータ岩手代表（2023-）
情報系学会役職のほか、国や県、市町村のICT活用関連の委員やアドバイザー等を歴任

講師等

国土交通省 地理空間情報活用人材育成プログラム
岩手県 いわて観光マネジメント人材育成セミナー「観光におけるICT活用」
岩手県市町村研修協議会 職員研修講座「地方自治体と情報化」
岩手県立大学 公開講座「情報技術とデータの活用による地域資源の新たな価値創造」等

メッセージ

岩手県立大学開学時より、地域をフィールドとして、現場の課題やニーズを重視した教育研究に取り組んできました。その経験や知見をもとに、これからのICT活用、デジタル活用の可能性について、皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。